Contents

はじめに 2

前提条件 2

Exchange 2007 クラスタ環境のリソース発見 3

メールボックスリソースの発見手順 3

AppManager Exchange 2007 クラスタ環境でのメールボックスリソース発見の手引き

第 1 版 2010/04/15

はじめに

NetIQ AppManager for Microsoft Exchange Server 2007 監視モジュールのバージョン 7.3 からの追加機能である Exchange 2007 クラスタ環境でのメールボックスリソースの発見手順をまとめたものです。

前提条件

Exchange 2007 クラスタ環境でメールボックスリソースを監視するには、以下の監視モジュールが導入されている事が前提条件となります。

AppManager for Microsoft Exchange Server 2007（v7.3 以降）

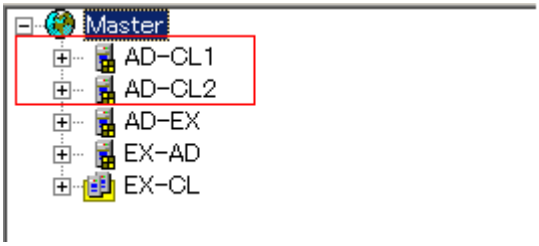
AppManager for Microsoft Cluster Server

Exchange 2007 クラスタ環境のリソース発見

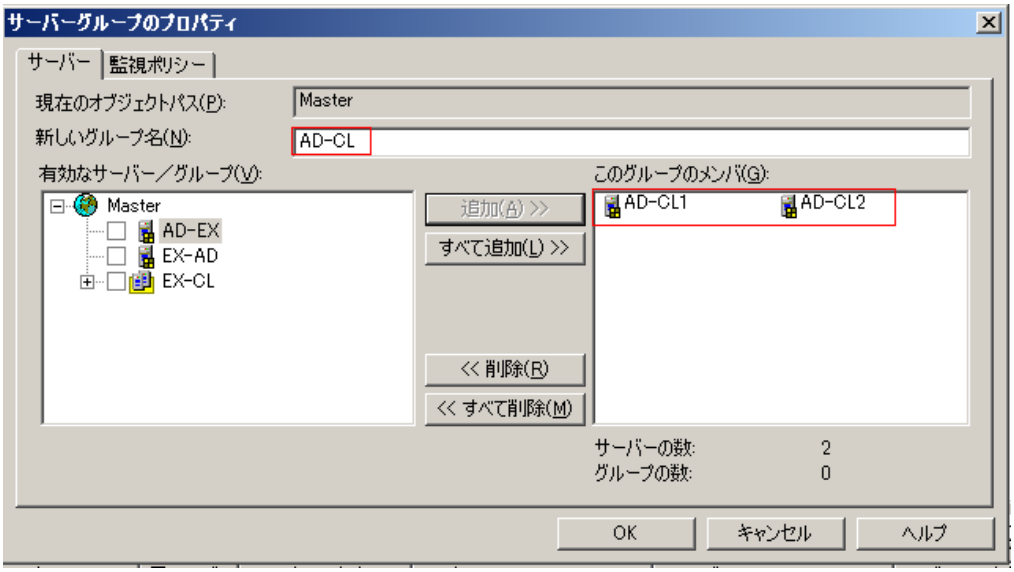
メールボックスリソースの発見手順

AD-CL1 と AD-CL2 システムの 2 ノードで構成されたクラスタに AD-EX-MB として Exchange 2007 仮想サーバ（Clustered Mailbox Server /CMS）が作成されている状態を例としたクラスタ環境の Exchange 2007 リソースの発見と監視について記載を致します。

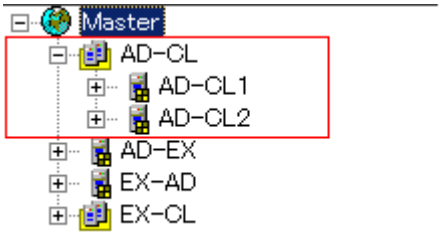
1. UI - 管理コンソールにクラスタ構成のシステム（例では、AD-CL1 と AD-CL2）のオブジェクトが発見され登録されている事を確認ください。



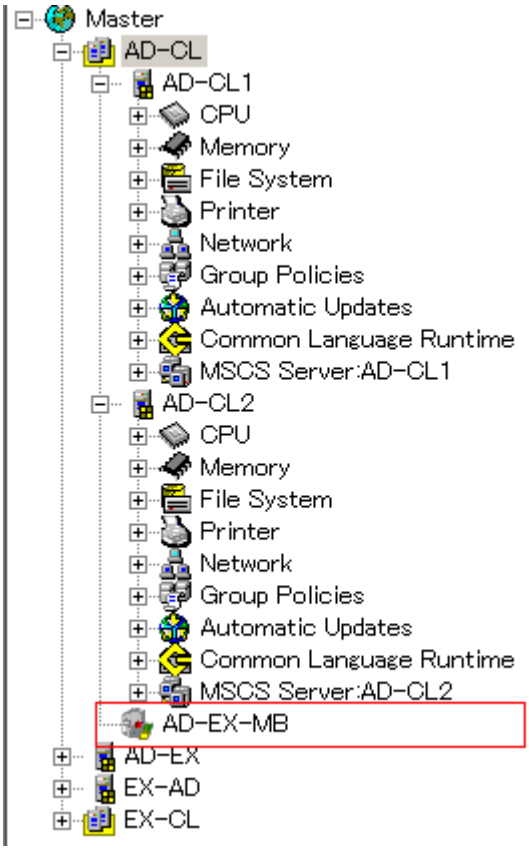
2. UI - 管理コンソールの「Master」ビュー表示にてリストビュー上の「Master」項目を選択し右クリックのメニューから「サーバーグループを追加」を選択
3. 「サーバーグループのプロパティ」画面が表示から「新しいグループ名」項目にグループ名（例では、AD-CL 名のグループを入力）を登録し「有効なサーバ/グループ」からグループに登録するサーバ（例では、AD-CL1 と AD-CL2）を選択し「追加」で「このグループのメンバ」項目に移動された事を確認し「OK」を選択し、この画面を終了させます。



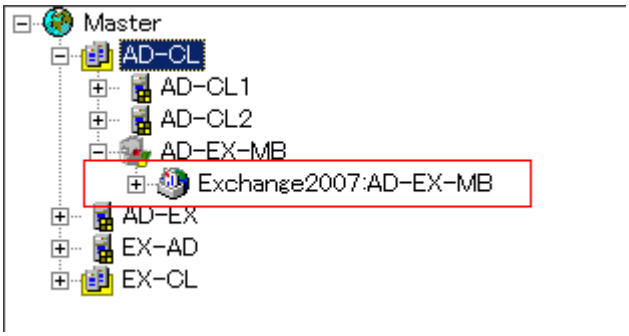
4. 「サーバーグループのプロパティ」画面の終了後、UI - 管理コンソールの「Master」ビュー表示に作成したグループ名（例では、AD-CL）が表示され、登録したサーバが配下にある事をご確認ください。



5. 登録したグループに対して「Discovery_MSCS」を投入、クラスタのオブジェクトを発見します。
6. 登録したグループに対して「Discovery_Cluster」を投入、クラスタ上に構成した Exchange 2007 仮想サーバ（例では、AD-EX-MB）名のオブジェクトが投入したグループの配下に作成されている事を確認します。



7. 登録したグループに対して「Discovery_Exchange2007」を投入、Exchange 2007 のオブジェクトが Exchange 2007 仮想サーバ（例では、AD-EX-MB）の配下に登録されている事を確認ください。



- Exchange 2007 のクラスタ環境では、メールボックス機能のみがクラスタのリソース Clustered Mailbox Server（CMS）として構成されます。この為、7. で登録される Exchange 2007 のオブジェクトは、構成されているメールボックスのリソースのみとなります。

8. 監視ジョブの Knowledge Scripts は、Exchange 2007 仮想サーバ（例では、AD-EX-MB）のオブジェクトに投入いただく事でクラスタ環境の Exchange 2007 機能を監視致します。クラスタ環境での Exchange 2007 では、以下の Knowledge Scripts を利用し監視する事ができます。

- クラスタ環境の Exchange 2007 のみで AppManager for Microsoft Exchange Server 2007 監視モジュールをご利用された場合、クラスタ環境の Exchange 2007 監視で利用できる以下の Knowledge Scripts 以外は KS ウィンドに表示をいたしません。

  - ✓ All_BestPracticesAnalyzer
  - ✓ All_ClockSynchronization
  - ✓ All_EventLog
  - ✓ All_ServiceStatus
  - ✓ MBS_DatabaseStatus
  - ✓ MBS_MailboxAccessibility
  - ✓ MBS_MailboxUsage
  - ✓ MBS_MailFlow
  - ✓ MBS_MessagingRecordsMgmt
  - ✓ MBS_PublicFolderUsage
  - ✓ MBS_Replication